

7/FRI 「こころの日」イベント開催!!



今年も7月1日(金)泉ヶ丘駅前「こころの日」イベントを開催しました。地域からのお声がけもあり、近年、各区の「ふれあい祭り」や「ともに生きる障害者展」など地域イベントも盛りだくさんですが、「こころの日」はその先駆けとして当院独自で始めた経緯があります。今年の活動で、8回目を数え、地域でも定着してきているのではないのでしょうか。

「こころの日」とは日本精神科看護協会が1988年当時の精神保健法制定にちなみ、こころの健康の大切さを再認識して頂くために

一般市民を対象とした事業の一環で、毎年、全国の支部でイベントを展開しています。

さて、今年の「こころの日」は晴天、猛暑、駅前噴水広場を抜けた子ども広場の近くに相談ブースを設置、医師、看護師、PSW、管理栄養士、心理士、作業療法士といった専門職が道行く人の健康相談を行いました。周辺ではこの日のために新調したうちわ[1000枚]や病院パンフを配布し、病院や関連事業のアピールを行いました。午後からは恒例のF2(認知症)病棟を中心とした「劇団すまいる」が登場し、寸劇を披露しました。認知症の人とのかかわり方や言葉がけについて、わかりやすくそして面白く理解いただくための寸劇に、多くの方が関心をもち、足を止めてくださいました。

堺市も高齢者人口の増加、また独居の方も多いため、健康への関心は深いものがあるのではないのでしょうか。講演会などわざわざ聞きに行くほどでもないけれど、出かけたついでに面白そうなことをしていると、足を止めてくださった方もおられると思いますが、阪南病院を知っていただく機会としては重要で継続していく必要があるでしょう。

これからもしっかりと続けていきたいと考えております。

(地域医療連携室)



基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。

質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。

2016.4.1 改定



院内 花だより

すいか

夏の代名詞「すいか」種をそのあたりに吐き出すと、芽が出てくる場合があります。よきと茎が伸び、黄色い花を咲かせています。夏の涼「すいか」皆さんはもう召し上がりましたか?

- 「西瓜」
- 瓜(うり)科。
- 中央アフリカ地方原産。アフリカ南部原産、との説もあり。エジプト地方では4000年も前から栽培されていたといわれる。江戸時代初期に渡来。皮の独特の模様(緑と黒)をみると夏がきたように感じます。小玉の西瓜も最近が出ている。ふつう果肉は赤いが、黄色いものもある。花は黄色で大きい。つる性。

今年の夏祭り

患者さんや地域の方に楽しんでいただいている阪南病院夏祭りを今年も開催いたします。

今年も病院全体のレクリエーションとして行ってまいります。在院期間の短縮化や患者層の変化に伴い、ニーズも変わってきます。多くの方に楽しんでいただける夏祭りをしていきたいと各部署とも気合が入っています。

夏祭りは毎年恒例の手話ロックバンド「シャンテ」コンサートや模擬店も昨年までと同じように予定されています。



(写真は昨年の様子です)

■外来診察表

外来診察時間/9:00~12:00(受付は11:30まで) 平成28年4月現在

	月	火	水	木	金	土
1 診	黒田	子安	作田	横田	黒田	横田
2 診	花房	秋田	松島	橋元	横井	横井
3 診	松島	島本	植田	白銀	茶谷	植田
4 診	上坂	大矢	濱田	戎	小林	松村
5 診	佐野	山田	川村	宮里	秋田	
6 診	福田晋	土井	正路	永松	土井	宮里
7 診	山本	久保	小深田	橋本	作田	小深田
8 診	熊取谷	荒川	西村	河野	北	熊取谷
9 診		柏木	後藤	大浦	長谷川	安藤
診(心1)		清水	中井	山下		

*医師の急な都合により、変更・休診となることがございますので、予めご了承ください。
(ご紹介いただく際は予めのご連絡をお願いいたします)



専門外来
(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。受診の前にお電話ください。
TEL.072-278-0381 FAX.072-281-6615

診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科/小児科/放射線科/神経内科

病床数

- EPU(精神科救急)病棟 168床(C1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 25床(D1病棟)
- 亜急性期病棟 120床(B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 111床(D2,E2病棟)
- メンタルケア病棟 35床(E3病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟)
- MPU(精神科合併症治療)病棟 51床(H1病棟)
- 精神療養病棟 60床(F3病棟)
- 認知症治療病棟 60床(F2病棟) 計690床

看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 救急病棟 10:1
看護師比率 70%以上・看護補助 30:1

関連施設ご紹介

- 認知症疾患医療センター ☎072-278-0233
- 訪問看護ステーションふれあいサテライト「浜寺石津」 ☎072-279-1631
- グループホームあんずの郷 堺市中区八田北町309 ☎072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい 堺市中区深井沢町3324 FUKAIビル1F ☎072-277-9555
- 堺市発達障害者支援センター アプリコット堺 堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号 堺市立健康福祉プラザ内3F ☎072-275-8506
- 医療福祉相談室(直通) ☎072-278-3768

A・B・C棟 外部改修工事のお知らせ

平素は当院運営にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、平成28年7月15日から管理棟(A棟)および病棟(B・C棟)の外壁、建物周辺通路の美装・改修工事を下記の内容で実施しております。

長期間の工事となり、騒音等ご迷惑をおかけしますが安全を最優先し工事を実施致しますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願致します。

●足場設置の予定期間

A棟:7/15～9/11

B棟:7/23～9/17

C棟:7/30～9/23

※上記期間中、約1週間の設置、撤去期間も含まれています。



【騒音等の対策】

- ①建物全体に足場を組み透過性のあるネットを張ることで、病室の明かりとりへ配慮を実施
- ②工事前に病室の窓に目隠しシートを貼り、作業から室内が見えないように配慮(目隠し対策)
- ③外壁や通路の工事により、通行に大きな制限が出る場合は、日曜、祝日に工事実施
- ④病棟以外の患者さんにも、配慮して工事を行うように、工事関係者の教育を徹底(周辺への配慮)

津久野駅マイクロバス乗り場変更

津久野駅前のマイクロバス乗降位置は、乗り場が駅左手の商店街を抜けた宝くじ売場前、降車位置は駅前タクシー乗り場後方としてマイクロバスの運行をしておりました。この度、乗降場所を、駅前タクシー乗り場後方(津久野駅前東第一駐輪場前)に変更いたします。

昨年、津久野駅前に堺市立総合医療センターが完成し、駅までの通行量も随分と増えたこともあり、6月より駅前から医療センターまでの歩道拡張工事が行われています。歩道を拡張することで車道の縮小は当然で、南海バスを主として、周辺の3病院のマイクロバスとタクシー乗り場のある駅前、時間帯によってはかなり混雑する状況です。工事終了後はもとの宝くじ売場前へ戻る予定でしたが、工事後は南海バスの停車場所となりましたので、今回、乗り場の変更をするものです。駅からは近くなりますが、これまでの場所から変更しておりますので、ご家族様や患者さんへの伝達も合わせ、お間違えのないよう、お願い申し上げます。



 当院は敷地内完全禁煙です

社会医療法人 生長会 府中病院



医療機関紹介 renkei bookmark

当院は、昭和30年に開設し、昨年60周年を迎えることができました。これも地域の皆さまのご協力とご支援のおかげと心より感謝しております。「愛の医療と福祉の実現」という基本理念のもと、高度で専門的な医療や救急24時間体制の提供、がんの集学的治療(手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなど)の提供を行っております。また、内視鏡手術や腹腔鏡手術などの低侵襲治療やダビンチ(手術支援ロボット)の導入、外来化学療法センター、日帰り手術センターなど、患者さんの負担軽減や個々の患者さんに最適な治療を提案しています。職員全員がプロフェッショナルであることを自覚し、患者さんのために最高のチームを結成し、最高の医療、最高のサービスを提供してまいります。

今後も、地域の先生方と密なる連携を図りながら、患者さんに優しく温かい、そして安全、安心で質の高い医療を提供できるように努めてまいります。ご協力とご支援のほどよろしくお願いたします。



院長 竹内 一浩 先生

○住所 〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号

○電話 0725-43-1234(代表) 0120-40-2147(予約専用)

○HP <http://www.seichokai.or.jp/fuchu/>

○最寄駅 JR阪和線 和泉府中駅 徒歩3分

○診療科 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、外科、整形外科、小児科、産科、婦人科、泌尿器科、形成外科、皮膚科、眼科、リウマチ・膠原病科、神経内科、心臓血管外科、リハビリテーション科、麻酔科、病理診断科、総合診療センター、血液疾患センター、糖尿病センター、脳外科・脳卒中センター、乳腺センター、ヘルニアセンター、透析センター、急病救急部、集中治療部、画像診断部、放射線治療部、中央検査部

光トポグラフィー検査

光トポグラフィー検査をご存知ですか?これは、光を使って脳の血流を測り、脳の働きを知るための検査です。



心の病は医師の問診により診断が行われますが、光トポグラフィー検査により、数値的な評価も可能となり、さらに正確な診断や治療効果の判断に役立つと期待されており、うつ病、双極性障害、統合失調症などを鑑別補助する検査として活用されています。

検査には、電極のついた帽子(写真)をかぶり、簡単な質問に答えるだけで検査自体は簡単です。準備、説明を合わせて30分程度の検査です。先進医療として注目される光トポグラフィー検査、当院でも実践が始まっています。

尚、検査だけで診断は確定いたしません。また、あくまでも検査ですので、受けることで症状がよくなるものでもありません。症状によっては本検査を受けられない場合もあります。

看板をリニューアルしました!!

地域生活支援センターゆいは、平成26年5月に現在の堺市中区深井沢町へ移転し、無事2周年を迎えることができました。それに伴い、この度看板をリニューアル致しました。

「ゆい」は地域生活支援事業として堺市からの委託を受け、生活支援型の地域活動支援センター(地域における日常生活の憩いの場)として、昼食会・おやつクラブ・卓球クラブ・手話クラブ・ウォーキング・音楽会・女子会などのプログラム活動や清掃ボランティアなどの地域との交流を通して、利用者の生活に密着した支援を行っています。また、指定計画相談事業所としても活動しており、障害福祉サービス利用に関わるケアプランの作成や事業所・関係機関との連絡調整、サービス実施状況の把握や評価などを行いながら障害をもつ方がその人らしく地域で生活できるよう支援を続けています。お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りください。

地域生活支援センター 中武 純也

